

研究課題名	予後不良と予測される院外心停止患者の病院到着後蘇生時間：JAAM-OHCA registry を用いた小児と成人との比較と経年変化
研究期間	2025年11月21日～2027年3月31日
研究の対象	参加施設に搬送され病院到着時に自己心拍再開していなかった院外心停止（小児と成人を含む）の患者さん
研究の目的・方法	本研究では日本救急医学会多施設共同院外心停止レジストリ（JAAM-OHCA レジストリ）データを解析することにより、予後不良と予測される患者さんが病院到着後に心肺蘇生（CPR）を継続される時間を解析し、成人と小児で記述ならびに比較を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	日本救急医学会へ申請し審査・承認を経て提供された JAAM-OHCA レジストリデータを用います。 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 志馬伸朗
利用または提供を開始する予定日	2025年11月21日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報には氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる情報は含まれていません。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 教授 志馬伸朗
その他	特にありません。
連絡先・お問合せ先	本研究に用いられる情報は既に個人を特定できない状態となっているため、個別に研究への利用を取り消すことはできません。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学 担当者：助教 石井潤貴 〒734-8551 広島県広島市南区霞1-2-3 電話番号：082-257-5456